

植樹願い込めて

美しい里山再生 天竜区に新拠点

エフ・シー・シーが開設

大手クラッチメーカ「天竜区小堀谷地区」で森のエフ・シー・シーづくり活動に取り組んだ。

(本社・浜松市北区細江町、住田四郎社長)

放置林を豊かな森に再生しようと活動する

(企業の社会貢献活動) NPOプレンティアの

一環として同市森(事務局・同市中

区)の運動に賛同。同NPOが市から無償貸与されている小堀谷地区の市有林のうち約一・四畝を借りて「エフ・シー・シーの森」と名付け、自社の森づくり活動の拠点とした。

この日は開設記念の

イベントを行い、従業員家族らとタイからの

研修生二人も含めて三

十五人が参加した。中

のコンラの苗木三千五百を植樹、将来は豊かな森に生まれ変わることを願った。

小堀谷地区の森は全

体では約一〇・四畝の

広さ。森づくり整備の

技術指導をするプレ

ンティアの森の水野博

代表は「生態系豊かな

と美しい里山の風景を

再生するのが願い。さ

らに地域の企業の参加

を呼びかけていきたく

い」と話した。

(間瀬文隆)



看板の除幕で森の開設を祝う中村総務部長(中央)と子どもたち=浜松市天竜区小堀谷地区で